

第4回 岩手の仕事部会における主な意見等

- ① 進学校を含めた高校生へのキャリア教育など、人材育成・確保という部分での教育を打ち出すことが必要。商工分野の施策と教育委員会の施策との方向性を合わせることも重要。
- ② 県立病院のネットワークを生かした県民の健康に関する取組、例えば、患者への助言などの積極的取組を盛り込むことが必要。
- ③ 計画の各施策を県民の幸福度にリンクさせていくことが重要。特に、若者にかかわる部分として、家族・子育て、健康、その背景にある仕事・収入部分は重要。
- ④ 若者へのアンケートにおいて、希望する仕事、必要な収入、安全、子育てがしやすい環境などを項目として追加すべき。
- ⑤ 農林水産業での全県的な交流の機会が重要。6次産業化の課題は販路不足であり工夫が必要。
- ⑥ 人口減による需要減の影響、ブロックチェーンも考慮すべき。IT産業、テレワーク等に関する取組も追加すべき。